



上関地点における使用済燃料中間貯蔵施設の設置に係る 調査・検討に至る経緯と現在の状況

2023年11月
中国電力株式会社

年 月 日	動 き
2023年2月	上関町長から、当社へ新たな地域振興策検討のご要請。
8月 2日	使用済燃料中間貯蔵施設の設置に係る調査・検討を実施したい旨、町長に回答。
8月 8日	上関町議会が全員協議会（非公開）を開催。町長が当社の回答内容を説明。
8月18日	<p>上関町議会臨時議会開催。町長が当社回答に対する自身の考えを報告。調査実施に対する全議員の意見を聴取（賛成7、反対3）したうえで、調査・検討を受け入れる考えを町長が表明。</p> <p>町長は、当社が回答した使用済燃料中間貯蔵施設設置に係る調査・検討を受け入れる旨を当社に回答。</p>
現在	<p>【調査】 文献調査実施中、現地調査準備中</p> <p>【理解活動】 ○上関町内：全戸訪問、説明会、先進地視察等実施中 ○周辺市町：首長への説明実施中</p>

使用済燃料中間貯蔵施設設置に係る調査・検討について

私から御社への新たな地域振興策への検討要請に対し、真摯にご検討いただき、誠にありがとうございます。

御社における検討の結果、8月2日、地域振興に向けた新たな選択肢の一つになりうる取り組みとして、上関町大字長島の御社の所有地内で使用済燃料中間貯蔵施設の設置について具体的な検討を進めるべく、立地可能性調査を行いたいとの回答をいただきました。

施設の概要や輸送方法などの具体的な計画が示されなければ、町としても計画の是非を判断できませんし、御社としても、具体的な計画を策定するためには、調査・検討が必要であることも理解できます。

については、ご回答いただいた使用済燃料中間貯蔵施設設置に係る調査・検討を受け入れます。

財源確保につながる地域振興策は上関町にとって喫緊の課題であり、御社におかれては、鋭意調査・検討を進めた上で具体的な計画を策定されるとのことですので、今後、調査・検討を進めるにあたっては、下記事項について適切に対応されるよう要請いたします。

なお、使用済燃料中間貯蔵施設の設置については、具体的な計画をご提示いただいた後に判断するものであり、現時点では、町としてその是非の判断は行っていないことを申し添えます。

1. 調査を進めるにあたっては、事故のないよう安全に留意するとともに、環境に配慮すること。
また、一般の交通等に支障のないよう注意すること。
2. 町民に対し、戸別訪問等により、引き続き丁寧な情報提供等を行うこと。
また、町民から要望があれば、先進地の視察研修の実施も検討すること。
3. 具体的な計画が策定できたら、町民に対し、住民説明会などにより丁寧に分かりやすく、しっかりと説明すること。
4. 周辺市町に対しても、適時適切に情報提供等を行うこと。

以上

<p>村岡嗣政 山口県知事</p>	<p>【8 / 18 町長による調査了承後の知事インタビュー】</p> <ul style="list-style-type: none">○ 現時点では賛成も反対もない。県の立場、私の立場とすれば安心・安全がきちんと確保されるのかが最大の関心事。（県が判断する）ステップに至ればそうした観点でしっかりと見ていきたい。 <p>【11月7日 社長就任挨拶時の面談】</p> <ul style="list-style-type: none">○ 様々な状況を踏まえ、周辺市町を含め、関係者への説明や情報提供について対応を検討されたい。
<p>井原健太郎 柳井市長</p>	<p>【9月6日 市議会答弁】</p> <ul style="list-style-type: none">○ 国や電気事業者には、説明と責任ある対応を求めていくことが必要。
<p>東 浩二 田布施町長</p>	<p>【9月7日 町議会答弁】</p> <ul style="list-style-type: none">○ 周辺市町の住民にも寄り添った丁寧な対応を国、中国電力に求めたい。
<p>浅本邦裕 平生町長</p>	<p>【9月8日 町議会答弁】</p> <ul style="list-style-type: none">○ まずは科学的な安全性の説明を受け、正しい知識を得ていくことが肝要。
<p>藤本浄孝 周防大島町長</p>	<p>【9月20日 町議会答弁】</p> <ul style="list-style-type: none">○ 町長として町民の安全安心を確保する責務がある。今後、各方面から十分な説明を受けたいうえで、町の意向を示していきたい。

- 8月2日に上関町長へ調査・検討の実施について回答して以降、上関町内の皆さまへのご説明（全戸訪問等）を開始し、現在も町内での説明を重ねています。
- 11月7日に当社社長が村岡知事と面談した際に、「様々な状況を踏まえ、周辺市町を含め、関係者への説明や情報提供について対応を検討されたい」とのお話をいただきました。
- こうしたことを踏まえ、上関町を含む1市4町は、日頃から柳井広域として様々な面で連携されており、1つの地域としてかかわりが深いことから、当社から、周辺市町（柳井市、田布施町、平生町、周防大島町）の市長・町長にご説明を実施中です。



出典：山口県ウェブサイト

<https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/uploaded/attachment/142700.pdf>

1. 目的

上関町大字長島の当社所有地内において、使用済燃料中間貯蔵施設の立地が可能かどうかを確認するとともに、具体的な計画の検討に必要なデータを取得する。

2. 調査場所

上関町大字長島の当社所有地内（東側部分）

3. 調査内容

文献調査、地表地質踏査、
ボーリング調査 等

4. 現地調査期間

半年程度



(参考) 発電所建設予定地と敷地境界